

決算報告書

(第 3 期)

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月 31日

J A L ビジネスアビエーション株式会社

東京都大田区羽田空港1-11-2
日本航空羽田整備ビル7F

貸借対照表

2021年 3月 31日

(当期会計期間末)

JAL ビジネスアビエーション株式会社

PAGE: 1

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
小 口 現 金	107,000	営 業 未 払 い 金	21,051,624
普 通 預 金	128,505,130	未 払 法 人 税 等	290,000
営 業 未 収 入 金	36,470,071	未 払 費 用 金	12,612,567
貸倒引当金(営業未収入金)	△332,581	前 受 金	7,974,000
貯 蔵 品	96,697	預 り 金	5,021,225
未 収 入 金	1,833,301	流動負債合計	46,949,416
前 払 費 用 金	800,646	負債合計	46,949,416
短 期 貸 付 金	40,646,201		
流動資産合計	208,126,465		
【固定資産】		純資産の部	
(有形固定資産)		科 目	金 額
建 物 付 属 設 備	7,224,600	【株主資本】	
減価償却累計額(建物付属設備)	△813,723	資 本 金	100,000,000
車 両 運 搬 具	336,000	【資本剰余金】	
減価償却累計額(車両運搬具)	△93,520	資 本 準 備 金	50,000,000
工 具 器 具 備 品	2,440,000	(その他資本剰余金)	(46,387,426)
減価償却累計額(工具器具備品)	△508,332	資本金及び資本準備金減少差益	46,387,426
有形固定資産合計	8,585,025	資本剰余金合計	96,387,426
(無形固定資産)		【利益剰余金】	
無形固定資産(その他)	3,773,840	(その他利益剰余金)	(△23,272,356)
減価償却累計額(無形固定資産)	△1,320,844	繰越利益剰余金	△23,272,356
無形固定資産合計	2,452,996	利益剰余金合計	△23,272,356
(投資その他の資産)		株主資本合計	173,115,070
長 期 保 証 金	900,000		
投資その他の資産合計	900,000	純資産合計	173,115,070
固定資産合計	11,938,021	負債純資産合計	220,064,486
資産合計	220,064,486		

当期純損失

23,272,356

株主資本等変動計算書

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日

(当期累計期間)

JAL ビジネスアビエーション株式会社

PAGE: 4

(単位:円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	150,000,000	150,000,000	0	150,000,000	△103,612,574	△103,612,574	196,387,426	196,387,426
当期変動額								
資本金から剰余金への振替	△50,000,000		50,000,000	50,000,000				
準備金から剰余金への振替		△100,000,000	100,000,000					
欠損填補			△103,612,574	△103,612,574	103,612,574	103,612,574		
当期純利益					△23,272,356	△23,272,356	△23,272,356	△23,272,356
当期変動額合計	△50,000,000	△100,000,000	46,387,426	△53,612,574	80,340,218	80,340,218	△23,272,356	△23,272,356
当期末残高	100,000,000	50,000,000	46,387,426	96,387,426	△23,272,356	△23,272,356	173,115,070	173,115,070

注 記 表

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日

(当期累計期間)

JALビジネスアビエーション株式会社

PAGE: 5

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有形固定資産

建物及び建物附属設備：定額法によっております。

器具及び備品：定額法を採用しております。

車両運搬具：定額法を採用しております。

②無形固定資産

定額法によっております。

(2) 収益の計上基準

当社は、チャーター機手配、グランドハンドリング等を顧客へ役務提供し、役務提供完了後時点で収益を計上しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①外貨建資産の本邦通貨への換算基準

外貨建短期金銭債権債務については、期末時の為替相場により円換算している。

②リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

③消費税等の会計処理

税抜き方式によっております。

会計方針の変更に関する注記

収益認識に関する会計基準の適用

当事業年度より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第29号)を適用しております。